

生保内地域運営体の活動紹介

嶽の会

発行：H25.12.19

生保内地域運営体は「嶽の会」と称し、37の町内会と6つの各種団体で構成され、元気で住みよい地域づくりのため、色々な活動を行っています。その主な事業をご紹介します。

◇敬老を祝う会を開催しました

昨年度から運営体のほか、婦人会、民生委員、社会福祉協議会等の関係団体で組織した実行委員会で開催しています。今年度は、9月11日に生保内市民体育館で開催し、約200名の参加を得て楽しい一時を過ごすことができ、皆さんから感謝の声をたくさん頂戴しました。



(事業決算額 241 千円)

◇クニマスのPR活動をしています

クニマスの故郷である田沢湖を知ってもらうために田沢湖畔の句碑などを紹介している既存の看板にクニマスのPR看板を併設しております。



(事業決算額 392 千円)

◇生保内地域で行われるのイベントのお手伝いをしています

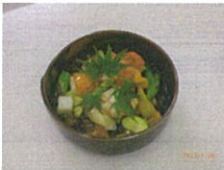
8月30日に行われた田沢湖駅90周年イベントや、10月1日より行われている秋田DCに積極的に参加し、生保内地域にお出いただいた多くの皆さまに“おもてなし”をしました。また種苗交換会では、仙北市の運営体ブースで弁当ときこの汁の販売を行い、大変高評価をいただきました。

(事業予算額400千円)

New

◇料理講習会を行っております

昨年度から開催している地場産品を使った料理講習会を今年度も計画し、7月は夏野菜を使った料理で30名余りの方々に受講していただきました。次回は1月に行う予定です。



(事業予算額 350 千円)



◇花いっぱい地域づくりを推進しています

今年度は、植栽したさくらの手入れの講習会と、種苗交換会に合わせてパンジーのプランターを跨線橋の歩道に設置し、来ていただいた方を歓迎しました。パンジーのプランターは種苗交換会終了後駅前の階段に設置し、DCで田沢湖に来ていただいた方々を歓迎しました。



(事業決算額 247 千円)

◇地域の防災対策のため発電機を配備しています

災害の際に地域の拠点となるよう平成24年度は、3台(潟分校、石神、刺巻の各町内会館)発電機を設置し、平成25年度は、北部、南部を中心に9台を各町内会館等に設置しました。



(事業決算額1829千円)

New

◇スポーツ少年団の活動を応援しています

7月27日、28日に田沢湖スポーツセンターを会場に、クニマスカップ小学生サッカー大会を行いました。地元のスポ少チームの他、県内各地から延べ22チームが参加していただき、熱戦が繰り広げられました。



(事業決算額 349 千円)

◇地域の伝統芸能や行事を支援しています

古くから地域に伝承されている文化継承の支援をしています。平成25年度は、石神番楽や梵天保存活動を支援しました。

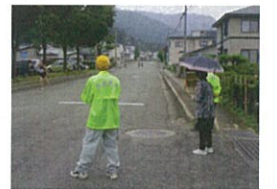


(事業決算額 216 千円)

New

◇交通安全協会の活動を支援しています

毎年、田沢湖マラソンにボランティアとして参加している交通安全協会田沢湖支部に共通のウインドブレーカー53着を貸与しております。



(事業決算額 149 千円)

◇地域案内看板を設置しています

普段から日常的に使われている各町内の名称を広く知ってもらうため、看板を地域内各所に設置しています。

平成24年度は、南部地区から駅前までを中心に10基を設置しました。

平成25年度は、9基の設置を予定しています。

(事業予算額 800 千円)



※事業が完了しているものについては決算額、完了していないものについては予算額を記載しています。

◇お礼

8月9日の土石流災害により、総合開発センターに避難された方々に対するみそ汁等の提供に対してこの場を借りてお礼申し上げます。